

	登場人物	あなたの順位(悪い順)
1.	若い女性	
2.	婚約者	
3.	老人	
4.	ヨットマン	
5.	医者	

とある海でのお話です。

若い女性と婚約者が船でクルージングをしています。また別のところではヨットマンと老人がクルージングをしています。

ですが、突然凄い嵐がきてしまい、若い女性と婚約者が乗るAの船もヨットマンと老人がクルージングするBの船も偶然同じ無人島へ漂着しました。

しばらくすると、婚約者が高熱を出しすごくうなされているのです。このままでは…と思った若い女性はBの船を運転していたヨットマンの元へ訪ねます。

若い女性「婚約者が熱を出している。病院がある島まで連れて行ってほしい」

とお願いします。それを聞いたヨットマンはしばらく考えて断ります。

断った理由は“この嵐の中今の状態で船を運転するのは命の危険もあって危ない”という理由でした。

ちなみに病院のある島までは6時間かかります。

でも、若い女性は婚約者をどうしても助けたい一心でもう一度ヨットマンにお願いします。再びしばらく考えたヨットマンはある提案をもちかけます。その条件とは

ヨットマン「今夜一晩僕に付き合えば、婚約者を医者のある島まで連れて行ってあげる」…と。

若い女性は一旦自分の船に戻り悩みに悩んで老人のもとを訪ねます。

老人にヨットマンとの話を打ち明けると老人の答えは

老人「わしゃ知らん…自分で考えろ…」と一言…

女性は悩みに悩んだ結果、ヨットマンの提案をのみます。

若い女性と一夜を共にしたヨットマンは約束通り高熱でうなされる婚約者を医者のある島までおくりとどけたのでした。

三日三晩熱が出続けた婚約者もようやく熱がさがりました。

熱が下がった婚約者に若い女性は悩んだ末自分が取った行動を話します。すると婚約者は大激怒し

婚約者「出ていけえ〜っ(激怒)」と若い女性を追い出したのでした。

出て行けといわれ、行き場を失った女性は途方にくれてビーチの波打ち際に座っていると

医者が「どうしたんだい!？」と若い女性に尋ね若い女性は一部始終を話しました。すると医者は

医者「婚約者は今は熱も下がってすぐだし動揺しているだけだよ。時期を見て僕からも婚約者に話してあげるから、それまでは僕が君の面倒をみてあげるよ」と肩をポンッとたたいたのでした